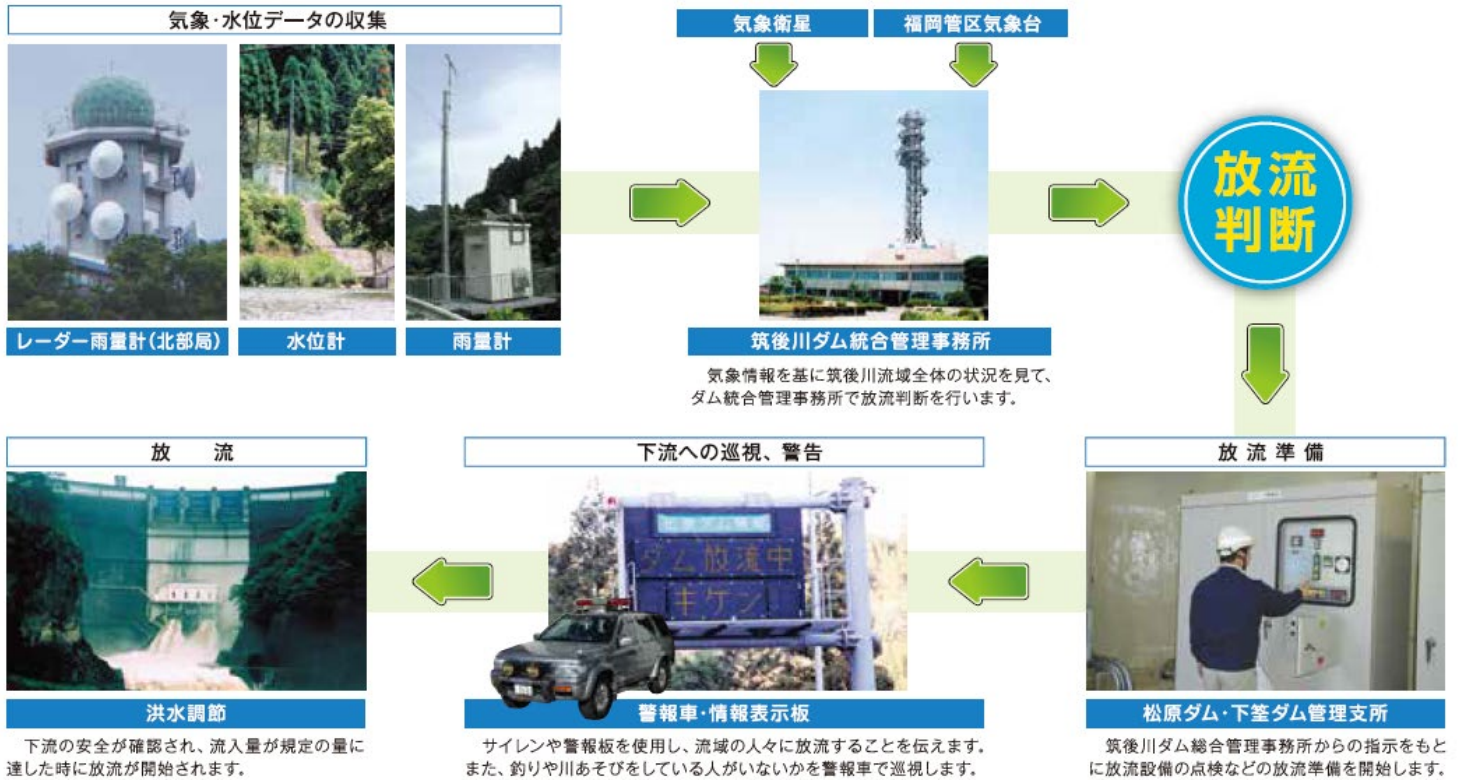


洪水を防ぐ!(放流までの流れ)

筑後川流域には、松原・下釜ダムの他に大山・寺内ダムなどのダム群があります。

そこで、筑後川ダム統合管理事務所で、気象情報を集め大型計算機を用いて、今後の降雨予測や洪水予測等を行い、最適な操作方針を決定し、各ダム管理所への操作指示や関係機関への通報、情報提供などを行っています。



ダムから放流する時には巡視・警報を行います。

雨が降り始め、ダムから放流を開始する時には、事前にサイレンを鳴らすとともに、電光表示板に案内を出します。また、パトロールカーで巡視を行い、釣りや川遊びなど河川を利用している方への避難を呼びかけます。

サイレンが聞こえたら、河川の水位が上がり始めますので速やかに河川から出てください。

